

先生の悩み解消！

—大学生による各教科対応型防災教育キットの作成—

神戸学院大学 学際教育機構
防災・社会貢献ユニット

実践活動内容

- 災害、防災等に関する知識の強化
- 教科のテキスト、学習指導要領に関する勉強
- 小学校高学年への防災教育（自然学校）
- 教材のアイディアだし
- 教材の手順作成、実施（学生の間で）
- 対象を小学校5年生に絞る
- 兵庫県立盲学校を訪問
- 小学館を通じて、不二子プロへコンタクト・許可
- 阪神・淡路大震災の語り部さんとの意見交換
- 小学校元教員に教材の指導を受ける
- アーティストに曲の提供についての手紙（返信待ち）
- 「しあわせ運べるように」臼井先生を訪問
- 小学校での実践（12月7日、1月18日）

ほとんどが、お手頃

100円均一商品！！

目的

- 総合学習だけでなく普段の授業の一コマにでも使ってもらえる教材。
- 国語、算数、理科など普通教科の内容と防災を結びつける（例：国語＋防災）。
- 指導要領に沿った教材。
- 防災教育を全く知らない先生にも気軽に使ってもらえる。
- 45分で終われるから学校イベントにしないで一つの授業で好きな時に簡単に使うことができる。

事例 1 教科「体育」 『災害時要援護者の疑似体験ゲーム』 視覚障害者バージョン

○ 学習指導要領 〔第5学年及び第6学年〕

目標の一つより抜粋

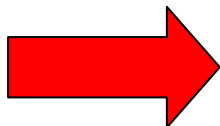
「協力、公正などの態度を育てるとともに、健康・安全に留意し、
自己の最善を尽くして運動をする態度を育てる」

○ 教科書 「新・みんなの保健5・6年」学研

目次より

心の健康（心の発達、不安やなやみをかかえたときなど）

病気の予防（病気の起こりかた、生活のしかたと病気など）



健康の大切さ、病気の人の気持ちを考える

『災害時要援護者の疑似体験ゲーム』 視覚障害者バージョン

今から皆でトラップをつくろう！この教室の中を地震が起きた後のまちの姿のようにしよう。



『災害時要援護者の疑似体験ゲーム』 視覚障害者バージョン

Let's challenge!!



『災害時要援護者の疑似体験ゲーム』 視覚障害者バージョン



皆どうだったかなあ??

手引きと声かけのポイントは!??



『災害時要援護者の疑似体験ゲーム』 視覚障害者バージョン

さあ！もう一度challengeだ!!



事例2 教科「社会」 『ドラえもののまちで学ぼう』

○ 学習指導要領 〔第5学年及び第6学年〕

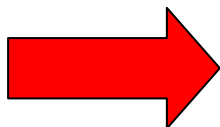
目標の一つより抜粋

「社会的事象を具体的に調査し、**地図、統計などの各種の基礎的資料を効果的に活用**し、調べたことを表現するとともに、社会的事象の意味について考える力を育てるようにする」

○ 教科書 「小学社会5年上」大阪書籍

目次より

日本の自然と人々の暮らし（自然とともに生きる人々）



自然との共生と災害・地図記号の勉強

『ドラえもののまちで学ぼう』



地図記号を入れたり、
色を塗ってね！

『ドラえもののまちで学ぼう』



『ドラえもののまちで学ぼう』

ドラえもののまちで考えてみよう!

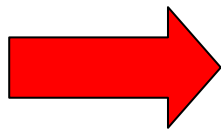


事例3 教科「国語」 『こどもボランティア』

○ 学習指導要領 〔第5学年及び第6学年〕

目標の一つより抜粋

「目的に応じ、内容や要旨を把握しながら読むことが出来るようにするとともに、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てる」



登場人物の心情や場面についての描写など、
優れた叙述を味わいながら読む力をつける。

『こどもボランティア』

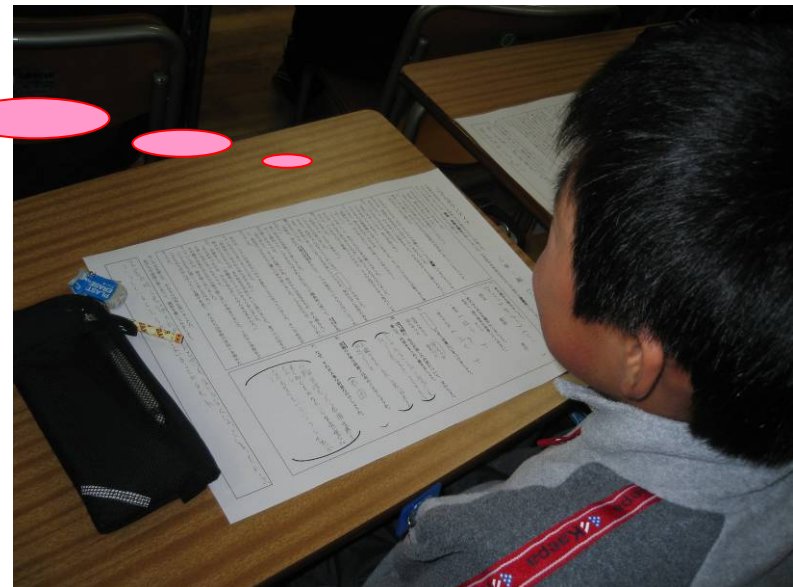
誰か、この文章読んでくれる人！！



僕が読みます！！

『こどもボランティア』

この当時の小学生が自分
だったら・・・



じゃあ、皆で答えあわせをしま
しょう！皆はこの文章を読んでど
んなことを感じたかなあ??

事例4 教科「理科」 『レッツぼうさいスゴロク』

○ 学習指導要領 〔第5学年及び第6学年〕

目標の一つより抜粋

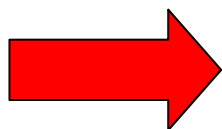
「 天気の変化や流水の様子を時間や水量、自然災害などに目を向けながら調べ、見いだした問題を計画的に追及する活動を通して、**気象現象や流水の働きの規則性についての見方や考え方を養う。**」

○ 教科書 「わくわく理科5上」 啓林館

目次より

天気の変化（1）

台風と気象情報



小学5年生で習う理科の知識と4年生までの
復習の勉強

『レッツぼうさいスゴロク』



作業風景

『レッツぼうさいスゴロク』



『レッツぼうさいスゴロク』

皆でできたかな??



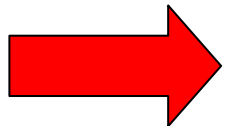
事例5 教科「算数」 『いくらかな??』

—非常時持ち出し袋を考えてみよう—

○ 学習指導要領 〔第5学年及び第6学年〕

目標の一つより抜粋

「少数及び分数の意味や表し方についての理解を深める。また、少数の乗法及び除法の意味について理解し、それらの計算の仕方を考え、適切に用いることができるようにするとともに、分数の加法及び減法の意味について理解し、それらの計算の仕方を考え、用いることができるようにする。」



買い物のような感覚から四則に関して理解を深める。

『いくらかな??』

—非常時持ち出し袋を考えてみよう—

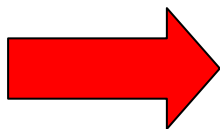


事例6 教科「図画工作」 『地震のまちを塗ろう』

○ 学習指導要領 〔第5学年及び第6学年〕

目標の一つより抜粋

「見たこと、感じたこと、想像したこと、伝えたいことを絵や立体に表現したり、工作に表したりするようにする。」



色が持つイメージを表せるようになるように

『地震のまちを塗ろう』



色を塗った後は、何人かにどうしてその色を塗ったか話を聞きました。



すべてを黒く塗った人がいました



人のいるところは暖かい黄色で塗った人もいました



色を塗った後、当時の写真を見せると、みんな乗り出して真剣にみてくれました。



みんなの力があつたから復興した様子も 伝えました



震災時

現在



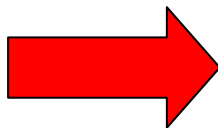
事例7 教科「家庭科」 『三日間生きぬくためには!?』

非常時持ち出し袋を考えてみよう！

○ 学習指導要領 〔第5学年及び第6学年〕

目標の一つより抜粋

「衣食住や家族の生活などに関する実践的・体験的な活動を通して、家庭生活を支えているものが分かり、**家庭生活の大切さ**に気づくようにする。」



非常時持ち出し袋に入れるものを考えることにより、日頃自分たちの生活を支えているものが何かを学ぶ。

『三日間生きぬくためには!?』

非常時持ち出し袋を考えてみよう！



『三日間生きぬくためには!?!』

非常時持ち出し袋を考えてみよう!

私たちの班は、スペシャルカードで発電機付懐中電灯ラジオを選びました。



残るは一つ・・・何がいいかな？
ラジオを入れたら電池がいるし・・・

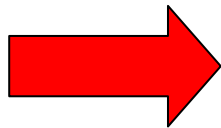
事例8 教科「音楽」

『「しあわせ運べるように」をリコーダーで 演奏してみよう!』

○ 学習指導要領 〔第5学年及び第6学年〕

目標の一つより抜粋

「創造的に音楽に関わり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。」



音楽を聴いたり楽譜を見たりして演奏できる
ようにする。

まずはみんなで歌詞の意味を考え、歌って てみました。



がんばってリコーダーでふいてみました。



感想

一年間、協力していただいた姫路市立旭陽小学校の先生方、生徒の皆さん、教材作りでお世話になった方々への感謝の気持ちでいっぱいです!!

- 小学5年生については、約1年間を通して防災教育を行ったことで、小学生の中でも知識が蓄積されていっていることが実感できた。
- 違う学年にもルビやカードの枚数を変えるだけで、同じ教材を作ることが出来ると実感した。
- 普通教科と防災を結びつけて学ぶことで、防災を学べるだけでなく、普通教科に対しても楽しんで意欲的に取り組む姿勢が見られた。

今回の教材作りを通じてたくさんの方々にお世話になりました。

～Special Thanks(順不同)～

- 防災教育チャレンジプランの委員の先生方
- 兵庫県姫路市立旭陽小学校の先生方、生徒の皆さん
- 兵庫県立盲学校の先生方
- 語り部KOBÉ1995(田村さん、浅井さん、庄野さん、星野さん)
- 兵庫県神戸市明親小学校 臼井先生
- 小学館 横田さん
- 人と防災未来センターの資料室の方々
- 佐々木 久仁男さん
- 京都大学防災研究所 矢守先生
- 兵庫県立舞子高校 諏訪先生

今後の更なる展開

- 小学校での実践と先生方への普及
⇒普及活動として母校や恩師へ発信。
- 小学5年生以外の対象の教材作り。
- 実践してきて得た生徒や先生からの声を生かした教材作り。
- 今回の教材をベースとして、更なる防災教材の作成。
- 来年以降もユニット内で継続して取り組んでいきたい。



ご静聴ありがとうございました。
